

壁内タイプ

880-80302C

格子ユニット(アルミタイプ) 取付説明書

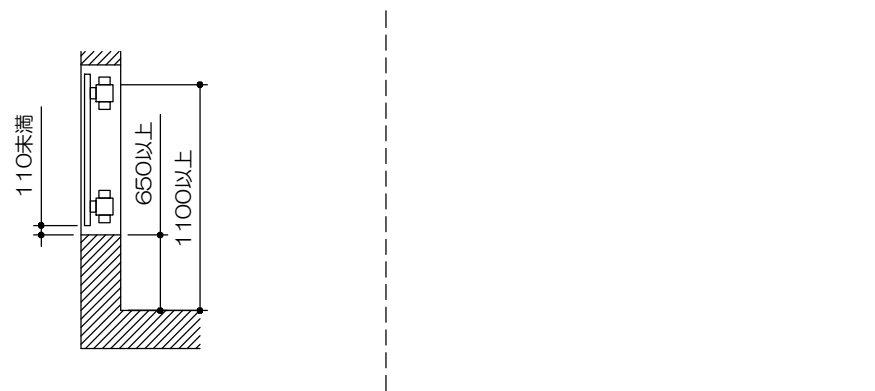
- このたびは、『格子ユニット（アルミタイプ）』をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意

- 木造住宅の3階以下（格子上端9m以下）に設置してください。
  - 設置高さ・すき間寸法に注意して取付けてください。
  - 安全柵としての使用はお止めください。
  - 製品を躯体に取付ける際は、必ず躯体柱などの構造材に取付けてください（柱へのネジ込み深さ：35mm以上）。
- アンカーなどを使用してモルタル部分だけで固定することは絶対しないでください。
  - 組立ネジは使用中緩まないように締付けてください。
  - シーリングは指定箇所必ず行なってください。
  - 注意ラベルは必ず指定箇所貼り付けてください。
  - 施主様には、1世帯ごとに取扱説明書を必ずお渡しください。

取付位置について(壁内タイプ)

- 取付場所により、安全のため下記の設置高さ・すき間寸法をお守りください。



部品の確認

◆製品本体

●本体セット	●胴縁補助	●胴縁キャップ	●サラタッピンネジ φ4×20（ガイド付）
●トラスタッピンネジ φ6×14（3種）	●ナベクスネジ φ4×16	●ワッシャー φ6用	●注意ラベル
		●スプリングワッシャー φ6用	

◆本体取付部材（梁セット）

●梁	●梁固定金具	●トラスタッピンネジ φ5×12（3種）	●六角タッピンネジ φ6×75（1種）

組立手順

1 胴縁キャップの取付

本体セットの胴縁両端部に胴縁キャップをサラタッピンネジφ4×20（ガイド付き）で固定してください（図1）。

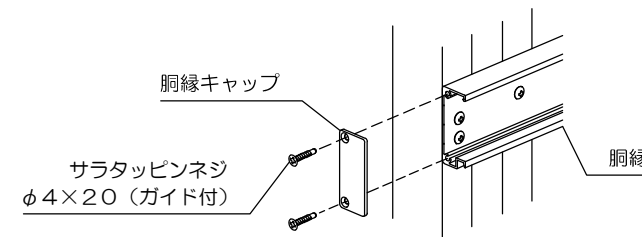


図1. 胴縁キャップの取付

2 取付位置の墨出し

取付位置に支柱等が入っていることを確認し、ネジを取付ける位置に墨出ししてください（図3）。

<梁ピッチHP計算式>

$$HP = (\text{格子出来高}H - (2 \times A)) \div (N - 1)$$

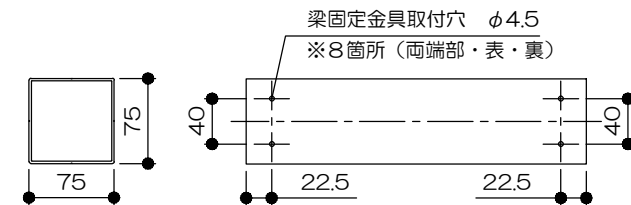
A : 下表参照

N : 胴縁本数（下表参照）

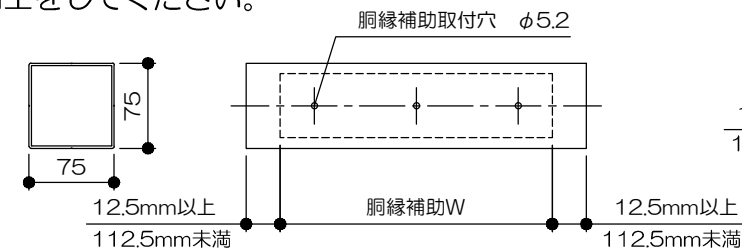
格子出来高H	A	格子タイプ	格子出来高H	胴縁本数N
H≤800	100	30×50格子	400≤H≤2300	2
H>800	150	30×50格子 (P=80タイプ)	2300<H≤3600	3
		50×50格子	400≤H≤2500	2
			2500<H≤3600	3
		100×15格子	400≤H≤1300	2
			1300<H≤2300	3
			2300<H≤3300	4
			3300<H≤3600	5

3 梁の加工

（1）金具取付用の加工をしてください（図4）。



（2）胴縁補助取付用の加工をしてください（図5）。胴縁補助を梁に水平にあてがい、加工位置を墨出して穴加工をしてください。



注意

- 胴縁補助を連結する仕様の場合は、胴縁補助同士を突き当てて墨出ししてください。

注意

- 本体セットを連結する仕様の場合は、左右両端側の本体セットに胴縁キャップを取付けてください（図2）。

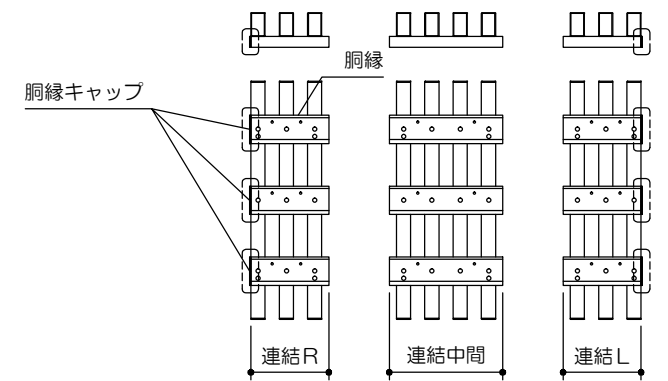


図2. 胴縁キャップの取付(連結仕様)

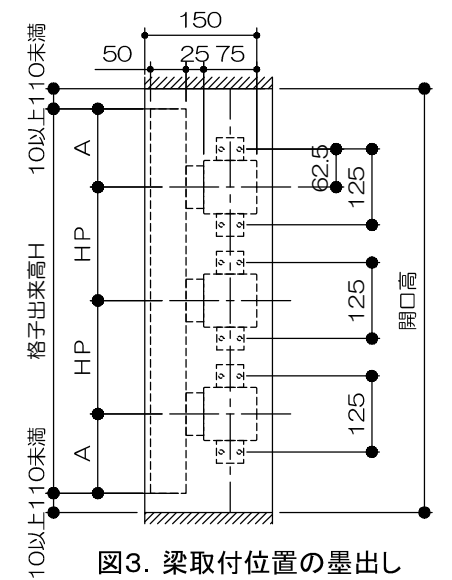


図3. 梁取付位置の墨出し

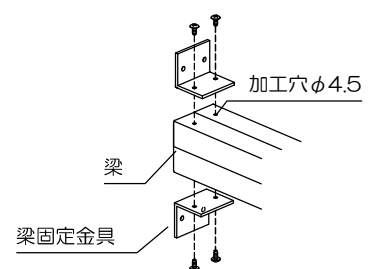


図4. 梁固定金具の取付けイメージ

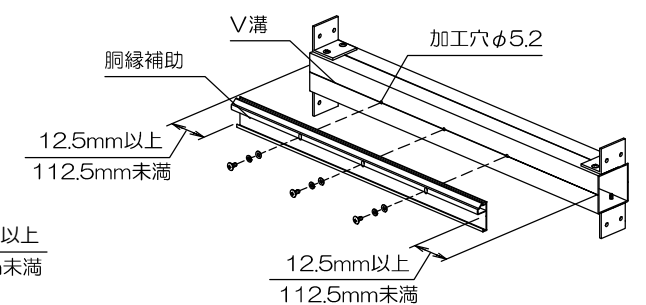


図5. 胴縁補助の取付イメージ

組立手順

4 梁の取付

(1) 梁の両端に梁固定金具をトラスタッピンネジ  
φ5×12 (3種) で固定してください (図5)。

注意  
●梁固定金具の向き(穴径)に注意して取付けてください。

(2) 梁固定金具取付部に下穴 (φ4.5) をあけ、  
シーリング材を充てんし、六角タッピンネジ  
φ6×75 (1種) で固定してください (図5)。

注意  
●シーリング箇所には必ずシーリングを行なってください。

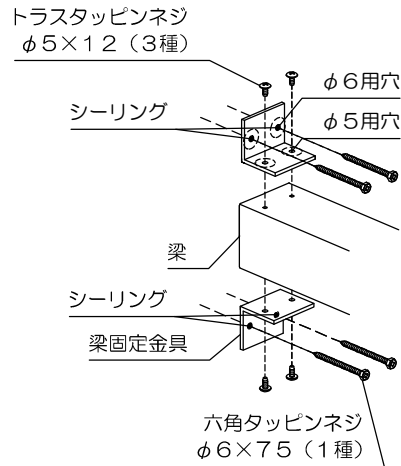


図5. 梁の取付

5 胴縁補助の取付

梁に胴縁補助を  
トラスタッピンネジφ6×14 (3種) で  
固定してください (図7)。

注意  
●胴縁補助を連結する仕様の場合は、胴縁補助同士を  
突き当てて取付けてください。

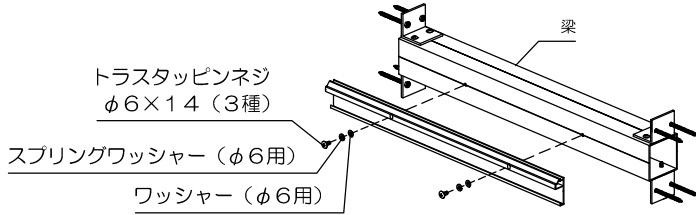
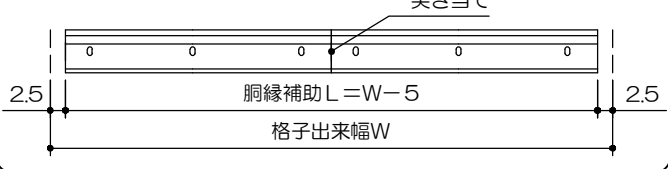


図7. 胴縁補助の取付

注意  
●必ずワッシャー類をはめてください。  
●胴縁補助間寸法が胴縁ピッチと  
合っていることを確認して取付けてください。

6 本体セットの取付

胴縁補助に本体セットをひっかけ、  
ナベテクスネジφ4×16で固定して  
ください (図7)。

注意  
●本体セットを連結する仕様の場合は、胴縁補助との左右  
両端のクリアランスを均等にして取付けてください (図8)。

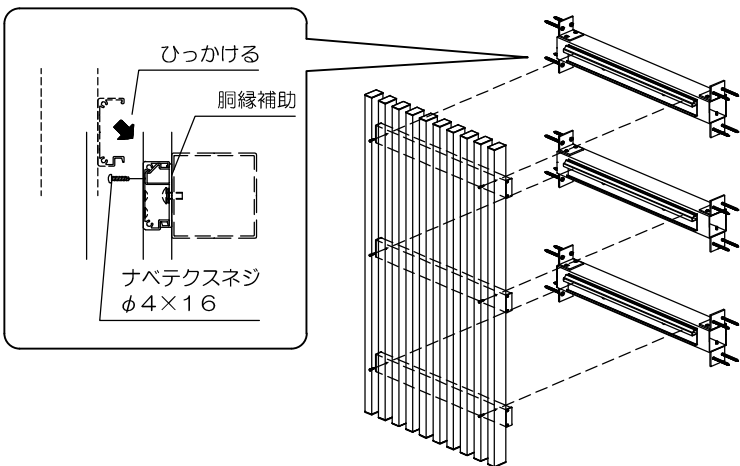


図7. 本体セットの取付

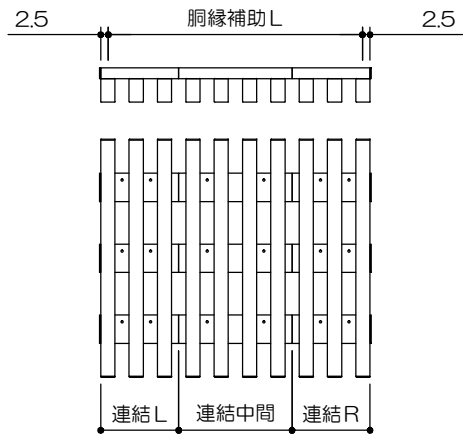


図8. 本体セットの取付(連結仕様)

7 注意ラベルの貼付

注意ラベルは、施主様の目の届く高さの  
見やすい位置 (格子、梁のいずれか) に  
貼り付けてください (図9)。

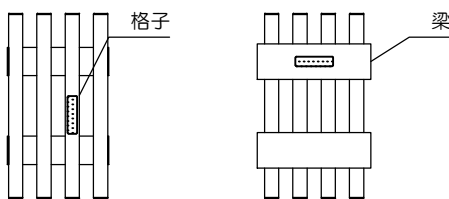
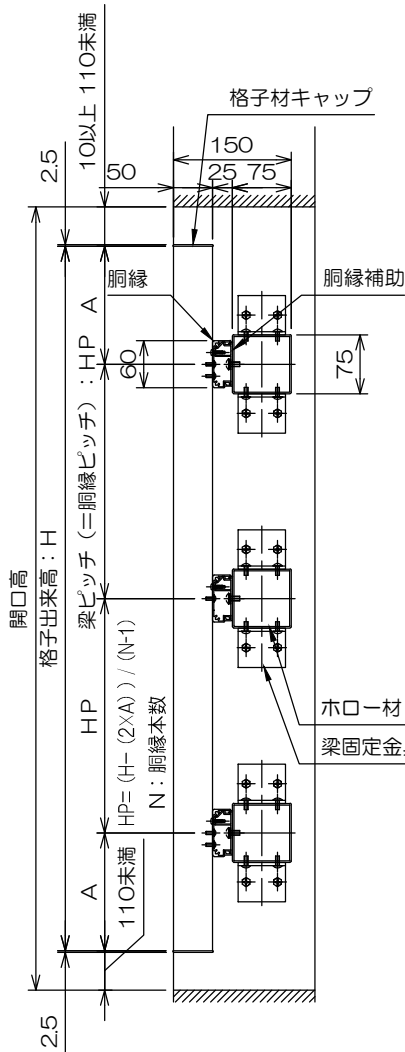


図9. 注意ラベルの貼付

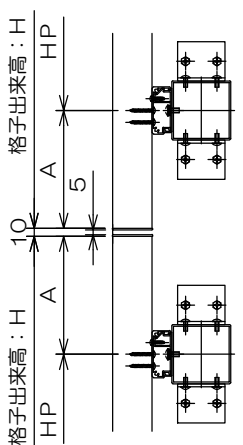
参考納まり図 (30×50格子の場合)

■縦断面図

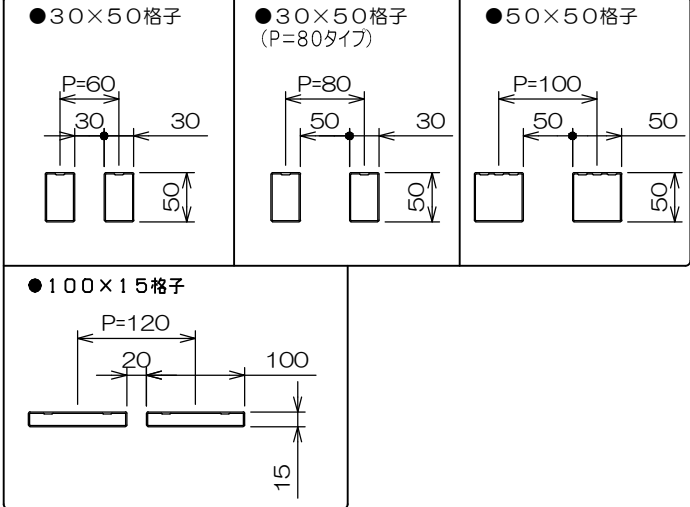


格子出来高H	A
H≤800	100
H>800	150

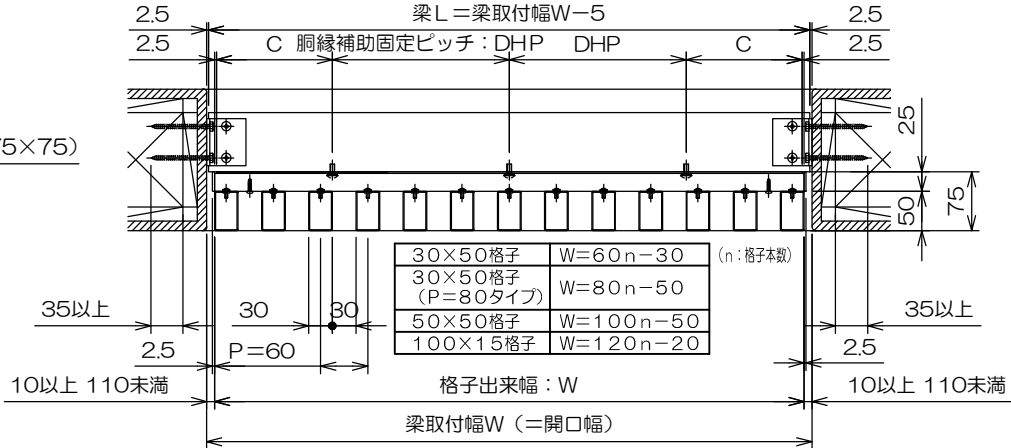
●上下連続で施工する場合



■格子タイプ



■横断面図



格子タイプ	梁ピッチ (＝胴縁ピッチ) : HP
30×50格子 30×50格子 (P=80タイプ)	HP≤2000
50×50格子	HP≤2200

格子タイプ	梁ピッチ (＝胴縁ピッチ) : HP
100×15格子	HP≤1000

■胴縁補助固定ピッチDHP計算式

格子出来幅W	DHP	C	胴縁補助分割数
200≤W≤600	W-125	60	1
600<W≤1300	W-305	150	1
1300<W≤2300	(W-305) / 2	150	1
2300<W≤2600	(W-605) / 2	150	2
2600<W≤3980	(W-605) / 2	150	2

